

令和 8 年度

予算概要説明書



新見市

予算概要説明書 目次

当初予算の概要	1
---------	---

当初予算主要事業

I 産業・経済	2
II 健康・福祉	8
III 教育・文化・スポーツ	14
IV 安全・生活基盤	20
V 都市基盤・交通	22
VI 環境	26
VII 交流・コミュニティ	28

附属資料

会計別当初予算集計表	33
一般会計当初予算歳入の状況	34
一般会計当初予算歳出の状況（目的別）	35
一般会計当初予算歳出の状況（性質別）	36
一般会計当初予算構成比率	37
当初予算額の推移	38
一般会計地方債年度末現在高の推移	38
一般会計基金年度末現在高の推移	38

令和8年度 当初予算の概要

令和8年度の一般会計当初予算は、第3次総合計画後期行動計画を段階的かつ着実に推進するため、これまでの取組を振り返り、事業の効果を見極めながら歳出の配分を見直し、より効果の高い施策へと繋げていくことで第3次総合計画基本構想の実現を目指す予算編成を行っています。

歳入については、市税全体では、景気は緩やかに回復し、増収の傾向にあることから、前年度に比べ0.4%増の36億2,218万円を計上しています。また、地方交付税については、0.8%増の119億5,000万円とし、市債については、大規模な普通建設事業に本格的に着手することから、前年度に比べ40.3%増の42億6,400万円を計上しています。

歳出については、出生祝金の第2子以降の増額や放課後児童クラブの民間事業者への運営委託、避難所となる思誠小学校や新見第一中学校、新見公立大学の各体育館への空調整備、フランチイズ店や周辺地域の小売店不足等の解決に取り組む事業者への補助制度創設など、本市の課題を踏まえた新たな施策に積極的な予算配分を行っています。

また、日常生活に何らかの支援が必要となり始めた高齢者に対して、元の生活を取り戻すことを目的としたリエイブルメントプログラムの導入、歯周病等の罹患者減少を目指す口から食べる幸せプロジェクト、新見高校への常設コーディネーター配置による高校魅力化の促進、市街地循環バス「ら・くるっと」の運行エリア拡大及び2台運行の実現、複雑多様化する消費者トラブルへの迅速な対応を目的とした消費生活センターの開設のほか、経営面積の拡大を目指す農業者に対する産地の維持・拡大奨励金の交付や森林所有者の生産意欲向上を図る切り捨て間伐支援事業の創設など、農林業振興にも積極的な予算を計上しています。

義務的経費については、人事院勧告に基づく給与改定などの影響により、人件費は前年度に比べ3.9%増の56億4,358万円、公債費は前年度に比べ2.4%減となる34億265万円を計上しています。

普通建設事業費については、新たに民設民営方式による通信網整備を行う情報通信高度化事業や令和9年度森の芸術祭に向けた観光客の利便性向上を目的とした満奇洞周辺の環境整備などに着手することから、前年度に比べ31.1%増となる40億2,346万円を計上しています。

以上の結果、一般会計の当初予算総額は、前年度に比べ6.0%増の273億5,900万円となっています。

令和8年度 当初予算主要事業

新 = 新規事業 継 = 継続事業 拡 = 拡充事業

DX = DX事業

I 産業・経済

～産業の活力を高め、持続可能な地域経済をつくる～



新

■ 満奇洞整備事業

令和9年度開催予定の「森の芸術祭晴れの国岡山」に向けて、満奇洞へのアクセス道路及び駐車場(大型バス旋回場)整備や第1駐車場付近から洞入口までの間に昇降機を設置します。(当初予算では、設計委託費及び用地取得費を計上)

予算額 31,600 千円
担当課 商工観光課



新

■ 産業施設出店支援事業

産業に係る地域課題(A級食材を活用した飲食店誘致、支局管内等への小売店誘致、市内へのフランチャイズ店誘致等)の解決に資する事業へ取り組む事業者に対し、経費の一部を支援します。

予算額 20,000 千円
担当課 商工観光課



新

■ ジャパンエコトラック事業

新たな観光客層の発掘と滞在型観光を促進するため、(株)モンベルと連携し、サイクリングコース等のルート選定及びルートマップ作成などをはじめとするジャパンエコトラック事業に取り組めます。

予算額 6,907 千円
担当課 商工観光課



新

■ 観光地経営戦略策定事業

観光振興を中長期的なビジョンで実現するため、観光地経営戦略を官民一体となって策定します。

予算額 7,828 千円
担当課 商工観光課

**新****■ 産地維持拡大奨励金交付事業（栽培面積の維持・拡大）**

ぶどう、もも、りんどう、トマト、大根の生産面積維持拡大のため、農地中間管理機構を通じて賃貸借契約を締結し、対象品目の栽培面積を維持・拡大する場合、農地の借り手及び貸し手に対して、奨励金を交付します。

予算額	951千円
担当課	農業畜産振興課

**新****■ 産地維持拡大奨励金交付事業（生産戸数の維持・拡大）**

生産戸数の維持・拡大に向け、農業後継者（事業継承した認定農業者）又は新規就農者（認定新規就農者）に対して、奨励金10万円を交付します。

予算額	300千円
担当課	農業畜産振興課

**新****■ 切り捨て間伐支援事業**

森林の公益的機能発揮及び森林所有者の生産意欲向上を図るため、切り捨て間伐に係る経費の一部に対して補助金を交付します。【森林環境譲与税事業】

予算額	2,500千円
担当課	林業振興課

**新****■ 観光協会組織強化事業**

（一社）新見市観光協会の組織強化を図り、更なる観光振興を目指すため、新たに観光事業に特化して募集を行った地域おこし協力隊2名を配置します。

予算額	11,000千円
担当課	商工観光課

**新****■ 神郷温泉施設整備事業**

露天風呂壁面の再塗装や受水槽の更新など、施設の長寿命化を図るために必要な整備を行います。

予算額	16,200千円
担当課	商工観光課



新

■ 紙の館・水車小屋屋根修繕事業

紙の館・水車小屋の茅葺き屋根が経年劣化により破損していることから、ガルバリウム鋼板へ葺き替えを行います。

予算額	6,000 千円
担当課	商工観光課



拡

■ 有害鳥獣捕獲奨励補助事業

有害鳥獣を捕獲し駆除するため、駆除班へ猪・猿等の捕獲奨励金などを支給します。(令和8年度から、全額公費で設置した檻による猿の捕獲については、1年目から3万円支給に拡充)

予算額	9,875 千円
担当課	農業畜産振興課



拡

■ ウッドスタート事業

木育の推進を図るため、新見産木材を活用した木のおもちゃを市内で製作し、対象者に配布します。(令和8年度から新たに「ヒノキタンブラー」、「ひのきのネクタイピン」を配布)【森林環境譲与税事業】

予算額	7,743 千円
担当課	林業振興課



継

■ 新規就農者育成総合対策事業

新規就農後の経営を発展させるため、機械・施設等の導入に係る経費の一部を支援します。

予算額	25,500 千円
担当課	農業畜産振興課



継

■ スマート農業推進事業

意欲ある担い手を支援するため、ロボット技術や情報通信技術を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現するスマート農業機器の購入費や、ドローン操作に必要な資格取得費等の一部を助成します。

予算額	4,200 千円
担当課	農業畜産振興課



継

■ 耕畜連携推進事業

水稻農家の経営安定のため、飼料作物・WCS用稲・飼料用米への転作に対し上乗せ助成を行い、水田の遊休農地化を防ぐとともに、畜産飼料の自給率向上を図ります。

予算額 4,000 千円
担当課 農業畜産振興課



継

■ 農作物被害対策事業

猪・猿等による農作物被害軽減のため、捕獲柵や防護柵等の設置に係る経費を助成します。

予算額 31,443 千円
担当課 農業畜産振興課



継

■ 千屋牛生産基盤拡大事業

3年間で千屋牛の飼養頭数20頭以上の増頭を目指す畜産農家や法人に対し、牛舎等の施設整備又は自給飼料収穫用機械等の設備整備費用の一部を助成します。

予算額 3,000 千円
担当課 農業畜産振興課



継

■ 飼料生産基盤拡大事業

粗飼料生産組織又は組織に位置付けを予定している者に対し、飼料生産基盤拡大に必要な飼料収穫用機械又は飼料の一時保管設備整備費用の一部を助成します。

予算額 3,000 千円
担当課 農業畜産振興課



継

■ 和牛改良事業

優良牛認定委員会で認定された繁殖雌牛を5年間保留する場合、1頭あたり30万円の補助金を交付します。

予算額 9,000 千円
担当課 農業畜産振興課



継

■ 千屋牛生産振興奨励事業

意欲ある経営体の千屋牛生産振興を図るため、黒毛和種雌牛を自家で生産し保留又は市場等から購入した場合、奨励金を交付します。

予算額	4,500千円
担当課	農業畜産振興課



継

■ 地域林業担い手育成事業

未来につなぐ新見の林業会議「担い手対策部会」を中心に、若者や移住者等に向けた林業のPR活動や就業相談等を行い、林業の担い手を確保します。【森林環境譲与税事業】

予算額	2,885千円
担当課	林業振興課



継

■ 木材生産向上支援事業

森林施業等の効率化と生産性の向上を推進するため、新規購入に比べて安価な中古高性能林業機械等購入費の一部を助成します。【森林環境譲与税事業】

予算額	40,000千円
担当課	林業振興課



継

■ 森林境界明確化事業

新見市森林管理用GISシステムを活用し、航空画像や航空レーザー解析データ等を基に森林所有者への確認作業を行い、森林境界の明確化を行います。【森林環境譲与税事業】

予算額	89,919千円
担当課	林業振興課



継

■ 新見産材のぬくもりを活かした家づくり支援事業

新見産材の需要拡大のため、木造住宅の新築又は既存住宅の増改築に係る経費の一部を助成します。【森林環境譲与税事業】

予算額	12,000千円
担当課	林業振興課



継

■ 木造住宅建築業者支援事業

住宅建築を請け負った建築業者に対し、建築に係る経費の一部を助成します。【森林環境譲与税事業】

予算額 5,500 千円
担当課 林業振興課



継

■ 中小企業支援補助事業

市内の中小企業が技術又は製品の販路開拓、店舗改修、外国語表記のホームページ等の作成、省力化を図る設備の導入を行う場合などに必要とする経費の一部を補助します。

予算額 18,700 千円
担当課 商工観光課



継

■ モンベルフレンドタウン登録事業

モンベルクラブ会員(約118万人)に優待特典を地域ぐるみで提供することを目的に、モンベルフレンドタウンとして登録します。

予算額 924 千円
担当課 商工観光課



継

■ 観光PR事業

マスコットキャラクター「にーみん」グッズの活用やふるさと観光大使を活用した関西圏への情報発信など、都市圏に向けて本市の観光資源を効果的にPRします。

予算額 38,934 千円
担当課 商工観光課



継

■ 新規就職者等支援事業

市内事業所に就職した人に対し、奨励金として最大30万円分の「にーみんポイント」を付与します。(1年毎に10万円分を最長3年支給。市内の高校・大学新卒者は初年度に10万円分を加算)

予算額 16,300 千円
担当課 商工観光課

II 健康・福祉

～健やかに暮らせ、子育てができるまちをつくる～



新

■ 出生祝金拡充事業

出生時に10万円を給付している出生祝金について、第2子以降の給付額を増額します。(第2子以降10万円ずつ増額し、第5子以降は50万円(現金とに一みんポイントを1/2ずつ)を給付)

予算額	19,400千円
担当課	子育て支援課



新

■ 放課後児童クラブ運営委託事業

民間団体が独自に設置・運営していた放課後児童クラブの支援員不足や運営に係る保護者負担を解消するため、希望する放課後児童クラブについては、令和9年1月(予定)から市が設置し、民間企業に運営を委託します。

予算額	21,000千円
担当課	教育連携推進課



新

■ 口から食べる幸せプロジェクト

青壮年期の歯周疾患罹患者数の減少及び重篤化を予防し、定期的な歯科健診の受診及び正しいセルフケアの定着などの行動変容を促すため、歯周疾患検診の受診勧奨や簡易スクリーニング検査を実施します。

予算額	730千円
担当課	健康医療課



新

■ リエイブルメントプログラム導入事業

日常生活に何らかの支援が必要となり始めた高齢者に対して、リハビリテーション専門職による短期集中サービスを提供することで、3か月間で元の生活を取り戻せるように支援します。

予算額	14,100千円
担当課	高齢者支援課



新

■ 救急安心センター事業

病気やケガをした際に救急車を呼ぶべきか電話で相談できる「救急安心センター事業(#7119)」について、令和8年4月から利用を開始します。(「にいみ24時間安全安心相談ダイヤル」は令和8年3月末で終了)

予算額	189千円
担当課	健康医療課



新

■ 全世代交流型施設設置事業

地域共生社会「新見モデル」の構築を推進するため困難や孤独などを抱える子どもから高齢者までの様々な世代が集い交流できる多世代交流拠点を新たに新見駅前に整備します。

予算額 984 千円
担当課 福祉課



新

■ 高齢者搜索位置検索事業

認知症等が原因で行方不明になる恐れがある在宅の者が所在不明になったときに、現在位置を早期に把握するため、対象者にGPS端末の貸与等を行い、家族等が安心して介護できる環境を整備します。

予算額 728 千円
担当課 高齢者支援課



新

■ 高齢者搜索身元確認事業

認知症高齢者が所在不明となった際の早期の保護や引渡し等を図るため、対象者の衣類などに貼り付け可能な「二次元コードシール」を配布するとともに、二次元コードを読み取ることで家族等と連絡ができる体制を整備します。

予算額 537 千円
担当課 高齢者支援課



新

■ 高齢者 I C T 見守り事業

在宅高齢者の日常生活の不安を解消するため、対象者に緊急通報端末や人感センサーを貸与し、緊急事態等の通報や状況に応じた救急車等の出動要請、親族及び協力者への情報提供及び連絡等を行う体制を整備します。

予算額 2,122 千円
担当課 高齢者支援課



新

■ 在宅医療・介護等連携共通ツール導入事業

医療・介護事業所の連絡をスムーズに行うため、ICTを活用した情報共有ツール(無料アプリ)を導入します。

予算額 171 千円
担当課 高齢者支援課



新

■ 第3次新見市健康増進計画策定事業

令和10年度～18年度の9年間の期間とする「第3次新見市健康増進計画」を策定します。(令和8年度は、第2次計画の最終評価や第3次計画の策定に必要なアンケート調査の実施や集計、結果分析を実施)

予算額	3,700千円
担当課	健康医療課



新

■ 地域総合整備資金貸付事業

地域振興に資する民間投資を支援するため、長期の無利子資金を民間事業者に融資します。(融資先:社会福祉法人日翔会 対象事業:市内に建設する介護職員用宿舍整備事業)

予算額	129,000千円
担当課	総合政策課・高齢者支援課



継

■ 妊娠・出産包括支援事業

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の体制を確保し、安心・安全で健やかな妊娠・出産・産後をサポートします。

予算額	6,363千円
担当課	健康医療課



継

■ 母子保健DX事業

子育て世帯に対して、子どもの月齢に合わせた子育て情報等を発信するほか、オンライン予約や予防接種サービスなどの提供を行うため、子育て支援アプリを活用します。

予算額	8,521千円
担当課	健康医療課



継

■ 看護学生奨学支援金給付事業

地域医療を支える看護師不足を解消するため、市内の医療機関に看護師として勤務する意志のある学生に対し、修学に必要な資金を給付します。

予算額	7,200千円
担当課	健康医療課



継

■ 看護師定着奨励金給付事業

看護師確保のため、市内医療機関へ就職した45歳未満の人に対し、定着奨励金として最大50万円を支給します。(1年毎に10万円支給し最長5年)

予算額	800千円
担当課	健康医療課



継

■ 妊婦のための支援給付事業

妊娠・出産・子育ての一貫した伴走型相談支援と妊娠・出産時の関連用品の購入助成や一時預かり等の利用者負担軽減を図る経済的支援を一体的に行います。(妊娠期5万円、出産後5万円を交付)

予算額	16,422千円
担当課	子育て支援課



継

■ 子育て支援医療費給付事業

子育て環境の充実のため、市独自の取組として18歳まで医療費自己負担分の全額を給付します。

予算額	98,486千円
担当課	子育て支援課



継

■ 放課後児童健全育成事業

放課後の時間帯等に保護者が就労等で不在の児童を健全に育成するため、地域や保護者等が中心となって遊びや生活の場を提供する放課後児童クラブに対して、運営補助金を交付します。※令和8年12月分まで(予定)

予算額	64,040千円
担当課	教育連携推進課



継

■ 高齢者等タクシー利用助成事業

運転免許を保有していない75歳以上の高齢者や障がい者・要介護者等に対して、タクシー料金の一部を助成し、日常生活の利便性の向上と経済的負担の軽減を図ります。

予算額	28,984千円
担当課	高齢者支援課



継

■ 介護職員定着奨励金給付事業

介護事業所の人材確保のため、市内介護事業所へ就職した人に対し、定着奨励金として最大50万円を支給します。(1年毎に最大10万円支給し最長5年)

予算額	2,150 千円
担当課	高齢者支援課



継

■ 介護手当給付事業

65歳以上の寝たきり又は中度以上の認知症の状態にある高齢者を在宅で常時看護又は介護している人に対して、月額1万円を支給します。

予算額	19,139 千円
担当課	高齢者支援課



継

■ 障害者地域生活支援事業

障がいのある人が住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるようにするため、相談支援や日常生活用具給付事業などの各種支援事業に引き続き取り組みます。また、令和8年度は新見市障害者自立支援協議会が設立20周年を迎えることから、記念事業を開催します。

予算額	40,520 千円
担当課	福祉課



継

■ 障害者就労継続支援事業所支援事業

障害者福祉基金を活用し、市内の就労継続支援事業所の活動が継続的に行われるようにするため、省力化や環境改善に資する備品購入等の経費の2/3(50万円を上限)を助成します。

予算額	2,000 千円
担当課	福祉課



継

■ 障がい者計画等策定事業

令和7年度に実施したアンケート結果等をもとに、令和9年度から令和11年度までを計画期間とする障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画を策定します。

予算額	4,597 千円
担当課	福祉課



継

■ 福祉職員定着奨励金給付事業

市内の福祉サービス事業所の福祉人材確保のため、新たに対象事業所へ就職した人に対し、定着奨励金として最大50万円を支給します。(1年毎に10万円支給し最長5年)

予算額	200 千円
担当課	福祉課



継

■ 福祉のまちづくり推進体制整備事業

新見市地域共生社会推進本部・実務者会議の開催や全国サミットへの参加などを通じ、新見公立大学を核とする産学官民連携による地域共生社会「新見モデル」の構築を進めます。

予算額	1,144 千円
担当課	福祉課

Ⅲ 教育・文化・スポーツ

～誰もが生き活きと輝く個性を育むまちをつくる～



新

■ 学校給食費無償化事業

保護者の経済的負担を軽減し、子どもたちの健やかな成長を支援するため、新見市立の小中学校における学校給食費を全額公費で負担します。(学校給食への千屋牛の提供など、学校給食地域特産物利用推進事業も継続)

予算額 110,000 千円
担当課 学校教育課



新

■ 大規模避難所空調整備事業(小中学校体育館)

避難所に指定されている市内小中学校の体育館について、児童・生徒数の多い小中学校から優先的に空調設備を整備します。(令和8年度は、思誠小学校及び新見第一中学校を整備するため、実施設計を委託)

予算額 11,800 千円
担当課 教育総務課



新

■ 大規模避難所空調整備事業(新見公立大学体育館)

避難所に指定されている新見公立大学体育館は、近年の猛暑に伴い夏季の室温が高温となることから、新たに空調設備を整備します。(令和8年度は実施設計を委託)

予算額 7,000 千円
担当課 教育連携推進課



新

■ 小学校熱中症対策事業

熱中症リスクの高い徒歩通学の小学生に対して、冷却用設備の不要な28℃以下で自然凍結するランドセル用接触冷感パッドを購入し、児童に貸与します。

予算額 2,100 千円
担当課 学校教育課



新

■ 新見高校コーディネーター配置事業

新見高校の魅力化推進を図るため、高校へ常設のコーディネーターを配置し、普通科の探究活動における関係機関との調整や高校魅力化推進事業の申請手続、取りまとめなどの事務処理支援などを行います。

予算額 533 千円
担当課 教育連携推進課



新

■ 山田方谷顕彰事業

令和8年度が山田方谷没後150年を迎えることから、方谷を顕彰する講演会や有識者を招へいた連続講座の実施のほか、のぼりの製作や説明看板の更新等を行います。

予算額 1,723 千円
担当課 総合政策課・生涯学習課



新

■ 社会体育施設設備更新事業

老朽化した社会体育施設の改修・更新を行います。(ピオーネ球場照明LED化、大佐B&G海洋センター改修設計委託、防災公園陸上競技場写真判定装置更新、ピオーネ球場スコアボードシステム更新)

予算額 98,900 千円
担当課 生涯学習課



新

■ 中学校施設空調整備事業

市内中学校の教室に設置されている空調設備の更新や新設を計画的に行います。(令和8年度:2校)

予算額 90,800 千円
担当課 教育総務課



新

■ 授業用タブレット更新事業

市内全小学校及び中学校で授業等に使用しているタブレット(iPad)を計画的に更新します。(令和8年度:全小学校分約1,000台)

予算額 74,956 千円
担当課 学校教育課



新

■ まなびの森新見図書館開館10周年記念事業

まなびの森新見図書館開館10周年を記念し、文筆業に従事する著名人を講師に迎え、講演会を実施します。

予算額 792 千円
担当課 生涯学習課



新

■ 哲多せせらぎ公園遊具等改修事業

平成16年に設置された園内の遊具について、遊具の撤去及び新設工事を行います。

予算額 31,500 千円
担当課 生涯学習課



継

■ 大佐中学校区小中一貫校整備事業

大佐地区の刑部小学校と大佐中学校を一体とした施設一体型小中一貫校の整備を行います。(令和8年度は、校舎新築等工事(校舎新築、体育館等改修、外構等)、情報通信工事、工事監理業務委託を実施)

予算額 973,000 千円
担当課 教育総務課



継

■ 小中学校施設LED化事業

市内小中学校の照明器具のLED化を令和7年度～9年度の3か年計画で行います。(令和8年度:小学校3校・中学校1校)

予算額 140,500 千円
担当課 教育総務課



継

■ 学力向上推進事業

児童生徒の学力向上を図るため、小3～中3へ自己認識、生活学習習慣などの総合質問紙調査(i-check)を実施します。

予算額 967 千円
担当課 学校教育課



継

■ ICT教育推進事業

GIGAスクール構想実現のため、全小中学校に導入したタブレット端末や電子黒板などを活用し、ICT教育指導員及び支援員を配置するなどICT教育を推進します。

予算額 19,755 千円
担当課 学校教育課

DX

継

■ ドローンプログラミング事業

児童生徒の論理的思考力を伸ばすため、ドローンを活用したプログラミング教育を市内全小中学校で実施します。

予算額	5,194千円
担当課	学校教育課

継

■ インクルーシブ教育推進事業

児童生徒の特性に応じた教育の充実や学力の向上等を図るため、支援員等の配置や特別支援教育推進センターによる支援を行います。

予算額	51,012千円
担当課	学校教育課

継

■ 教師業務支援事業

教師業務アシスタントや校務員等を配置することにより、教員の働き方改革を推進し、児童生徒の指導や授業の準備に集中できる体制の構築を目指します。

予算額	41,676千円
担当課	学校教育課

継

■ 長期欠席・不登校対策事業

長期欠席・不登校対策として、思春期こころの学校健診や適応指導教室「新生塾」運営事業に引き続き取り組みます。

予算額	7,440千円
担当課	学校教育課

継

■ 思春期こころの学校健診事業

1人1台端末を活用した思春期こころの学校健診を実施して、思春期における心や体調の変化を把握し、早期に医療介入を図ることで身体と心の状態を改善させ、不登校を未然に防ぎます。

予算額	678千円
担当課	学校教育課



継

■ ふるさとキャリア教育推進事業

本市の豊富な地域資源や人材を活用し、学校、家庭、地域が連携した地域学習を行うことで地域への愛着や地元貢献意識を育み、将来を担う人材の育成を目指します。

予算額 3,823 千円
担当課 学校教育課



継

■ 部活動地域展開推進事業

令和10年度末に予定している部活動地域展開に向けて、将来的に地域での教員に代わる持続可能な指導者の確保につなげるため、部活動指導員の配置を拡充します。

予算額 3,600 千円
担当課 学校教育課



継

■ 寺子屋にいみ運営事業

新見公立大学生が指導を行う寺子屋にいみ(公営塾)を運営し、大学生のアルバイト先の確保も行いながら、3大検定(漢検・英検・数検)合格に向けた学習を行い、市内小中学生の学習習慣の定着と基礎学力向上にも取り組みます。

予算額 34,947 千円
担当課 教育連携推進課



継

■ 公立大学地域連携運営事業

新見公立大学の地域共生推進センターに専門員を配置し、地域をテーマとした講演会、ワークショップ等の市民への学びの提供、同大学生の地域課題探求活動の支援を行います。

予算額 6,000 千円
担当課 教育連携推進課



継

■ 高校魅力化推進事業

市内高校の魅力向上を図るため、高校生が充実した学校生活を送ることができる支援を行います。

予算額 9,060 千円
担当課 教育連携推進課



継

■ 新見公立大学運営費交付金交付事業

公立大学法人新見公立大学に対して、地方独立行政法人法の規定に基づき、運営費交付金を交付します。

予算額 1,153,559 千円
担当課 教育連携推進課



継

■ 新見美術館将来構想会議

新見美術館の今後のあり方等について、目指すべき方向性やコンセプト、立地条件や運営等について提言をいただくため、有識者等で構成する「新見美術館将来構想会議」を開催します。

予算額 578 千円
担当課 生涯学習課



継

■ 公民館施設改修事業

市内公民館の調理室等へエアコンを設置するとともに、照明器具のLED化を実施します。(令和8年度は、エアコンを3施設、LED化を3施設で実施)

予算額 23,600 千円
担当課 生涯学習課



継

■ 文化交流館設備整備事業

建設から20年以上経過した「まなび広場にいみ」の空調機器、音響設備を更新します。

予算額 202,700 千円
担当課 生涯学習課

IV 安全・生活基盤

～安全で、市民生活を支えられるまちをつくる～



新

■消費生活センター設置事業

消費生活に関する相談を市内で完結させるため、消費生活相談員を常駐させた「新見市消費生活センター」を設置します。(開設日:月～金曜日、開設時間:8時30分～17時15分)

予算額	2,948千円
担当課	交通対策課



新

■公民館防犯カメラ整備事業

安心・安全のまちづくりを推進するため、市内18公民館(本館)のうち、支局庁舎併設の3公民館を除いた15公民館について、正面玄関へ防犯カメラを設置します。

予算額	2,900千円
担当課	生涯学習課



新

■防災マップ更新事業

作成から5年が経過した防災マップについて、中小河川の浸水想定区域の反映や令和8年度から運用開始となる新しい防災気象情報に対応したものに更新を行います。

予算額	12,100千円
担当課	総務課



新

■消防体制再編推進事業

持続可能な消防体制の構築と消防力の充実強化を図るため、消防庁舎移転後の実働状況を踏まえ、新見市消防体制基本構想検討委員会で審議を重ね、計画的に消防体制の見直しを進めます。

予算額	1,000千円
担当課	消防本部



新

■農業水路等長寿命化・防災減災事業

現在、受益のない市内2箇所のため池について、防災減災を目的とした廃止工事を行います。

予算額	27,977千円
担当課	農業畜産振興課



拡

■ 木造耐震診断・耐震改修促進事業

木造建築物の耐震化等を促進し、地震等による人的・経済的被害を軽減するため、耐震診断や改修費用の一部を助成します。(令和8年度から耐震改修の補助上限額を増額)

予算額	2,750千円
担当課	都市整備課



継

■ 緊急自然災害防止対策事業 (道路・河川)

災害発生の予防及び災害拡大を防止するため、法面・路肩工事や舗装・側溝工事、護岸改修等を行います。

予算額	392,800千円
担当課	建設課



継

■ 道路メンテナンス事業

総合的なインフラ老朽化対策や事前防災・減災対策に取り組むため、橋梁や跨線橋の点検及び補修工事を行います。

予算額	186,500千円
担当課	建設課



継

■ 社会資本整備総合交付金事業

総合的なインフラ老朽化対策や事前防災・減災対策に取り組むため、道路改良工事や道路法面の落石対策工事を行います。

予算額	190,639千円
担当課	建設課



継

■ 小型動力ポンプ付積載車等更新事業

購入から25年以上が経過し、老朽化が進む消防団用積載車及び小型動力ポンプを計画的に更新し、迅速かつ安全な消防活動体制を確保します。(令和8年度は2台更新)

予算額	15,400千円
担当課	消防本部

V 都市基盤・交通

～人と環境に配慮した質の高い都市基盤をつくる～

DX 新

■ 情報通信高度化事業

公設民営で運営していた通信・放送事業を民設民営方式に変更するため、経費の一部を市が負担し、民間事業者による施設整備に取り組みます。(事業予定期間: 令和8年度～令和10年度)

予算額 701,200 千円
担当課 情報政策課

DX 新

■ 「書かない窓口」導入事業

タブレットパソコンを活用した「書かない窓口」を市役所及び各支局で導入し、行政窓口の混雑緩和や市民サービスの質向上、業務効率化を図ります。

予算額 15,600 千円
担当課 情報政策課

DX 新

■ 入札参加資格審査申請システム・契約管理システム導入事業

入札参加資格審査申請を電子化することで、事業者と市双方の業務効率向上を図るとともに、契約管理システムを導入し、迅速な情報公開に繋げることで、入札・契約の透明性と信頼性向上を図ります。

予算額 38,600 千円
担当課 契約検査課

□ 拡

■ 市街地循環バス運行補助事業

市街地循環バス「ら・くるっと」の運行路線を延伸させるとともに、利用者の多いエリアに内循環線を新設することで2台運行を実現し、利便性向上を図ります。

予算額 11,500 千円
担当課 交通対策課

□ 継

■ 除雪トラック更新事業

冬季積雪時の生活道路の交通を確保するため、除雪トラックを1台更新します。

予算額 23,000 千円
担当課 建設課



継

■ 除雪基地設置事業

千屋地区に除雪基地を新設します。(令和8年度は、ボーリング調査や測量・設計等を実施)

予算額 15,600 千円
担当課 建設課



継

■ 道路新設改良事業

過疎対策事業債等を活用し、道路改良や舗装工事を実施します。(新見公立大学線など)

予算額 352,200 千円
担当課 建設課



継

■ 市営住宅高尾団地建替事業

主要地方道新見勝山線バイパス事業に伴い、市営住宅高尾団地の建て替えを行います。(令和8年度は建築工事を実施)

予算額 156,080 千円
担当課 都市整備課



継

■ 新見駅周辺まちづくり事業

新見駅周辺まちづくり基本構想及びに「いプロ未来ビジョン」に基づき、官民の幅広い関係者が参画するエリアプラットフォームである「新見駅周辺みらいプロジェクト」の運営及び民間主体のイベント事業を支援します。

予算額 11,000 千円
担当課 都市整備課



継

■ 金谷土地区画整理事業

金谷地区に、防災ネットワーク道路にもなる都市計画道路を基軸とした市街地整備を行います。(令和8年度は、令和9年度の工事着手に向けた詳細設計、仮換地指定業務等を実施)

予算額 202,015 千円
担当課 都市整備課



継

■ 空家等適正管理支援事業

空家等対策の推進に関する特別措置法の規定に基づき、空家の除却や付帯工事を実施した場合に、経費の一部を補助します。(補助率1/3 補助上限額50万円)

予算額	10,500 千円
担当課	都市整備課



継

■ おおさ総合センター改修事業

公共施設機能再配置計画に基づき、おおさ総合センターの照明設備、電気設備、外壁、空調設備等を改修します。(令和8年度～10年度事業 総事業費 約260,000千円)

予算額	87,200 千円
担当課	総務課



継

■ 芸備線再構築協議会負担事業

芸備線再構築協議会の運営に当たって必要となる費用及び調査事業や実証事業の実施にかかる費用の一部を負担します。

予算額	7,500 千円
担当課	交通対策課



継

■ 芸備線利用促進実証運行事業

JR芸備線の利用促進と効率的で持続可能な交通体系を構築するため、哲西地域で乗合タクシーの実証運行を引き続き行います。

予算額	13,800 千円
担当課	交通対策課



継

■ 地域公共交通計画に基づく公共交通再編事業

地域公共交通計画に基づき、新見南部乗合タクシーの本格運行を目指します。また、令和8年度から新たに新見東部地域で乗合タクシーの実証運行を行います。

予算額	45,464 千円
担当課	交通対策課



継

■ 鉄道利用促進事業

JR利用者の増加を図るため、新見市鉄道利用促進協議会を中心に、に一みんポイントを活用した利用促進の取組や利用啓発活動、各種イベント等を行います。

予算額	1,000 千円
担当課	交通対策課



継

■ 県境鉄道サミット連携事業

JR芸備線・木次線につながる自治体(新見市、庄原市、奥出雲町)が連携し、地域住民の利用促進に向けた機運の醸成、地域間交流の推進、両線の乗車人員の増加等を図ります。

予算額	600 千円
担当課	交通対策課



継

■ 公募型鉄道利用促進事業

市民団体等からJR利用促進の提案事業を募集し、成果が見込める取組を選定し事業委託を行います。

予算額	1,000 千円
担当課	交通対策課

VI 環境

～自然を守り、安らぎと潤いのある環境をつくる～



新

■ 飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助事業

地域猫活動を推進するため、野良猫を捕獲するための捕獲器の貸出や不妊去勢手術費の一部を補助します。

予算額 725 千円
担当課 環境課



新

■ リチウムイオン電池拠点回収事業

安全な廃棄物の収集や選別作業を行うため、市役所本庁舎・各支局でリチウムイオン電池本体やリチウムイオン電池使用製品の拠点回収を行います。

予算額 308 千円
担当課 環境課



拡

■ 脱炭素促進事業

太陽光発電設備や蓄電池、電気自動車購入・普通充電器設置補助に加え、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)住宅建築費に対する補助の拡充を行います。

予算額 6,300 千円
担当課 環境課



継

■ 新たな森林管理システム構築事業

適切な管理が行われていない森林を市が所有者から委託を受けて管理するため、経営管理の委託意向調査から森林整備まで行う「新たな森林管理システム」を構築します。【森林環境譲与税事業】

予算額 4,800 千円
担当課 林業振興課



継

■ 木質バイオマス利用促進事業

林地残材を未利用材としてチップ工場に搬出し、市内の木質バイオマス発電所で利用した場合や、未利用材の搬出等を条件に作業道を開設した場合に経費の一部を助成します。【森林環境譲与税事業】

予算額 26,000 千円
担当課 林業振興課



継

■ 植林促進事業

植林作業の担い手確保・育成による継続的な森林整備が行える体制の整備と、森林資源の循環利用を図るため、皆伐跡地に植林を実施した事業者に対して補助を行います。【森林環境譲与税事業】

予算額 25,500 千円
担当課 林業振興課



継

■ 再造林促進事業

次世代へ豊富な森林資源をつなぐため、再造林を実施した場合、森林所有者に対して奨励金を交付します。【森林環境譲与税事業】

予算額 4,000 千円
担当課 林業振興課



継

■ 森林由来J-クレジット創出事業

J-クレジット制度を利用し、市有林の適正な管理により増加するCO2吸収量を森林由来J-クレジットとして創出・販売します。【森林環境譲与税事業】

予算額 258 千円
担当課 林業振興課



継

■ クリーンセンター基幹的設備改良事業

ごみ焼却施設の安定的な稼働と延命化を図るため、クリーンセンターの基幹的設備を整備するとともに、老朽化による1号焼却炉ガス冷却室再燃焼室の耐火物修繕を実施します。

予算額 243,700 千円
担当課 廃棄物処理センター



継

■ 処理センター整備事業

現在の埋立設備が令和12年度で埋立終了となる計画であることから、次の埋立設備を同処理センター内に増設します。(令和8年度は、生活環境影響調査や実施設計書の作成等を実施)また、埋立て粗大ごみを破砕する前処理施設では、機械の経年劣化による設備の更新を実施します。

予算額 74,495 千円
担当課 廃棄物処理センター

VII 交流・コミュニティ

～多様な人が集い、交流し、活躍するまちをつくる～



新

■ 宿直業務外部委託事業

市役所本庁舎で実施している宿直業務を令和8年10月から外部(民間)委託します。(日直業務は職員対応を継続)

予算額	9,200 千円
担当課	総務課



新

■ 行政窓口事務郵便局委託事業

新郷、新砥、萬歳の各市民センター及び足立連絡所の窓口業務を郵便局に委託します。

予算額	1,321 千円
担当課	総合政策課



新

■ 企業版ふるさと納税促進事業

企業版ふるさと納税による企業からの寄附を推進するため、ポータルサイト(企業版ふるさと納税専用サイト)を活用した寄付の推進を図ります。

予算額	1,100 千円
担当課	移住・定住推進課



新

■ アメリカニューパルツ中学生受入事業

友好親善の一層の促進を図るため、姉妹都市縁組を締結しているアメリカニューパルツから中学生13名を受け入れます。(令和8年5月24日～28日 計5日間受入予定)

予算額	959 千円
担当課	教育連携推進課



拡

■ 関係人口創出事業

関係人口創出に向け、本市の応援団となるふるさと市民へ新たに「にーみんなポイント」を付与するほか、引き続き「にーみーとツアー」を実施するなど、来市の機会を創出します。

予算額	20,907 千円
担当課	移住・定住推進課



拡

■ 移住交流支援センター運営事業

新たに直営管理とし、移住相談窓口機能を4月から新見駅前に移転します。また、市職員2名や移住コンシェルジュ3名を配置し、相談体制を強化します。

予算額 12,208 千円
担当課 移住・定住推進課



拡

■ サテライトオフィス進出支援事業

サテライトオフィス進出検討企業の将来的な進出につなげるため、本市を視察する際の宿泊費や交通費等のほか、令和8年度から実際に進出する企業に対し、費用の一部を助成します。

予算額 3,400 千円
担当課 移住・定住推進課



継

■ 対外広報戦略強化事業

ショート動画の制作や市公式SNS「新ハッ見！みんなのにいみ愛」の運用など、SNSを使った対外広報戦略を強化し、本市を県外及び海外に発信することで交流人口及び関係人口の拡大を図ります。

予算額 3,484 千円
担当課 秘書広報課



継

■ ふるさと納税促進事業

地域経済の活性化と住みよいふるさとづくりを推進するため、ふるさと納税を通じた本市の特産品のPRを行います。

予算額 88,159 千円
担当課 移住・定住推進課



継

■ 地域おこし協力隊事業

地域外から意欲ある人材を受け入れ、新たな視点・発想により本市の地域資源を再発見し、地域の元気づくりにつなげます。

予算額 25,528 千円
担当課 移住・定住推進課



継

■ 地方創生テレワーク推進事業

サテライトオフィスを誘致し、地元での雇用と新たなビジネスを創出することで、就職時の若者流出を防ぎ、移住者の増加を図ります。

予算額	2,530 千円
担当課	移住・定住推進課



継

■ お試し暮らし支援事業

移住希望者やにいみde子育て体験事業の対象者に対し、市内での生活を実体験できる機会を提供するため、滞在費(宿泊費)の一部を助成します。

予算額	720 千円
担当課	移住・定住推進課



継

■ 空き家活用推進事業

移住希望者や市内在住者のうち40歳以下の人、又は中学校卒業までの子を養育している人が市内定住を目的に空き家を活用する場合、購入費や改修費等を助成します。

予算額	40,000 千円
担当課	移住・定住推進課



継

■ 移住定住奨励事業

移住定住を推進するため、市内に住民票を有しIJUターンや卒業等で就職した人に対し、奨励金としてにーみんポイントを付与します。(IJUターン者:20万ポイント 新卒者:10万ポイント)

予算額	14,000 千円
担当課	移住・定住推進課



継

■ 小規模多機能自治一括交付金事業

新見市版地域共生社会構築計画に基づき、小規模多機能自治に取り組む地域運営組織に財政支援策として、使途に必要な以上の制限を設けない一括交付金を交付します。(30団体を予定)

予算額	47,033 千円
担当課	市民課



継

■ 結婚新生活支援事業

夫婦ともに39歳以下かつ世帯所得500万円未満の世帯に対し、結婚に伴うスタートアップに係る住宅取得費用や賃借費用、引越費用、リフォーム費用のほか、家電・家具購入費用の一部を助成します。

予算額	5,600 千円
担当課	市民課

令和 8 年度 予算概要説明書

附 属 資 料

会 計 別 当 初 予 算 集 計 表

(単位：千円、%)

会 計 名	令和8年度	令和7年度	増 減 額	増減率
一 般 会 計	27,359,000	25,802,000	1,557,000	6.0
特 別 会 計 合 計	9,263,027	9,091,318	171,709	1.9
診 療 所 特 別 会 計	121,988	195,673	△ 73,685	△ 37.7
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	3,326,853	3,333,240	△ 6,387	△ 0.2
事 業 勘 定	3,158,027	3,166,699	△ 8,672	△ 0.3
直 営 診 療 施 設 勘 定	168,826	166,541	2,285	1.4
介 護 保 険 特 別 会 計	4,991,204	4,856,916	134,288	2.8
保 険 事 業 勘 定	4,966,753	4,836,402	130,351	2.7
介 護 サービス 事 業 勘 定	24,451	20,514	3,937	19.2
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	745,672	626,489	119,183	19.0
観 光 事 業 特 別 会 計	75,140	77,404	△ 2,264	△ 2.9
萬 歳 財 産 区 特 別 会 計	2,170	1,596	574	36.0
企 業 会 計 合 計	5,639,245	4,951,970	687,275	13.9
水 道 事 業 会 計	2,109,142	2,038,697	70,445	3.5
下 水 道 事 業 会 計	3,530,103	2,913,273	616,830	21.2
合 計	42,261,272	39,845,288	2,415,984	6.1

一 般 会 計 当 初 予 算 歳 入 の 状 況

歳 入

(単位：千円、%)

区 分	令和8年度	令和7年度	増 減 額	増減率
自 主 財 源	6,548,909	6,708,264	△ 159,355	△ 2.4
市 税	3,622,184	3,605,996	16,188	0.4
分 担 金 及 び 負 担 金	67,854	68,710	△ 856	△ 1.2
使 用 料 及 び 手 数 料	191,458	195,196	△ 3,738	△ 1.9
繰 入 金	1,796,222	1,682,705	113,517	6.7
そ の 他 (財産収入・寄附金・繰越金・諸収入)	871,191	1,155,657	△ 284,466	△ 24.6
依 存 財 源	20,810,091	19,093,736	1,716,355	9.0
地 方 譲 与 税	478,698	494,526	△ 15,828	△ 3.2
交 付 金	952,200	893,046	59,154	6.6
地 方 交 付 税	11,950,000	11,850,000	100,000	0.8
国 庫 支 出 金	2,110,430	1,771,232	339,198	19.2
県 支 出 金	1,054,763	1,045,732	9,031	0.9
市 債	4,264,000	3,039,200	1,224,800	40.3
合 計	27,359,000	25,802,000	1,557,000	6.0

主 な 増 減 理 由

- 市税は、景気が緩やかに回復していることにより増
- 使用料及び手数料は、人口減少によるごみ収集手数料の減や入居者の減少などによる市営住宅使用料の減額などにより減
- 繰入金は、主要地方道新見勝山線バイパス整備事業に伴う市営住宅高尾団地の建て替えに係る市営住宅整備基金繰入金の増額などにより増
- その他は、情報システム標準化等対応事業や新型コロナ定期接種ワクチン確保事業の実施に係る財団法人等からの補助金等の皆減などにより減
- 国庫支出金は、対象者の減少による児童手当給付費国庫負担金などの減額に対し、物価高騰対応重点支援地方創生臨時国庫交付金の増額などにより増
- 市債は、大佐中学校区小中一貫校整備事業や金谷土地区画整理事業などに引き続き取り組むことに加え、新たに情報通信高度化事業や、まなび広場にいみ空調設備更新事業などを実施することにより増

一般会計当初予算歳出の状況（目的別）

歳出

（単位：千円、％）

区分	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
議会費	166,570	169,148	△ 2,578	△ 1.5
総務費	4,773,141	4,446,630	326,511	7.3
民生費	6,057,239	5,658,449	398,790	7.0
衛生費	2,022,744	1,956,613	66,131	3.4
労働・商工費	507,648	463,493	44,155	9.5
農林水産業費	1,250,239	1,364,068	△ 113,829	△ 8.3
土木費	3,457,192	3,527,933	△ 70,741	△ 2.0
消防費	937,217	1,063,343	△ 126,126	△ 11.9
教育費	3,515,004	2,541,094	973,910	38.3
災害復旧費	45,800	0	45,800	皆増
公債費	3,402,647	3,485,588	△ 82,941	△ 2.4
諸支出金	1,153,559	1,055,641	97,918	9.3
予備費	70,000	70,000	0	0.0
合計	27,359,000	25,802,000	1,557,000	6.0

主な増減理由

- 総務費は、民設民営方式による通信網の整備を行う情報通信高度化事業の実施や、乗合タクシー本格運行エリア拡大に伴う委託料の増加などにより増
- 民生費は、地域総合整備資金の新規貸付や障害者自立支援給付費、介護保険特別会計繰出金や後期高齢者医療特別会計負担金の増加などにより増
- 農林水産業費は、哲多堆肥供給センター修繕事業や市有林整備委託事業等のハード事業費の減額などにより減
- 消防費は、ヘリポート整備事業や消防ポンプ自動車整備事業等のハード事業費の減額などにより減
- 教育費は、小中学校LED化事業や小中学校体育館空調設備整備事業の実施に加え、大佐中学校区小中一貫校整備事業の本体工事着手などにより増
- 諸支出金は、新見公立大学運営交付金のうち、授業料等の減免が適用される学生数が当初の想定より多かったことによる授業料等減免費交付金の増

※ 本年度当初予算における地方消費税交付金(739,100千円)のうち社会保障財源化分(411,400千円)については、民生費の各種事業(子育て支援事業、高齢者福祉事業、障害者福祉事業など)に充当予定

一般会計当初予算歳出の状況（性質別）

歳出

（単位：千円、％）

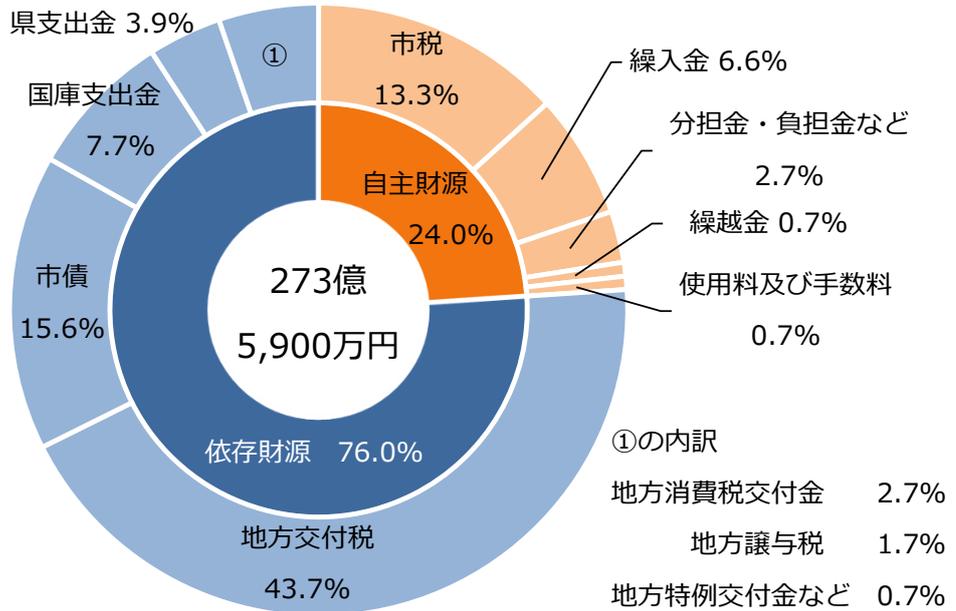
区 分	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
義務的経費	11,183,718	10,993,235	190,483	1.7
人件費	5,643,577	5,429,819	213,758	3.9
扶助費	2,137,494	2,077,828	59,666	2.9
公債費	3,402,647	3,485,588	△ 82,941	△ 2.4
消費的経費	10,145,724	9,831,986	313,738	3.2
物件費	4,580,028	4,534,619	45,409	1.0
維持補修費	599,002	454,808	144,194	31.7
補助費等	4,966,694	4,842,559	124,135	2.6
投資的経費	4,069,255	3,069,766	999,489	32.6
普通建設事業費	4,023,455	3,069,766	953,689	31.1
災害復旧事業費	45,800	0	45,800	皆増
その他	1,960,303	1,907,013	53,290	2.8
積立金	465,299	590,054	△ 124,755	△ 21.1
貸付金	175,900	49,088	126,812	258.3
繰出金	1,249,104	1,197,871	51,233	4.3
予備費	70,000	70,000	0	0.0
合計	27,359,000	25,802,000	1,557,000	6.0

主な増減理由

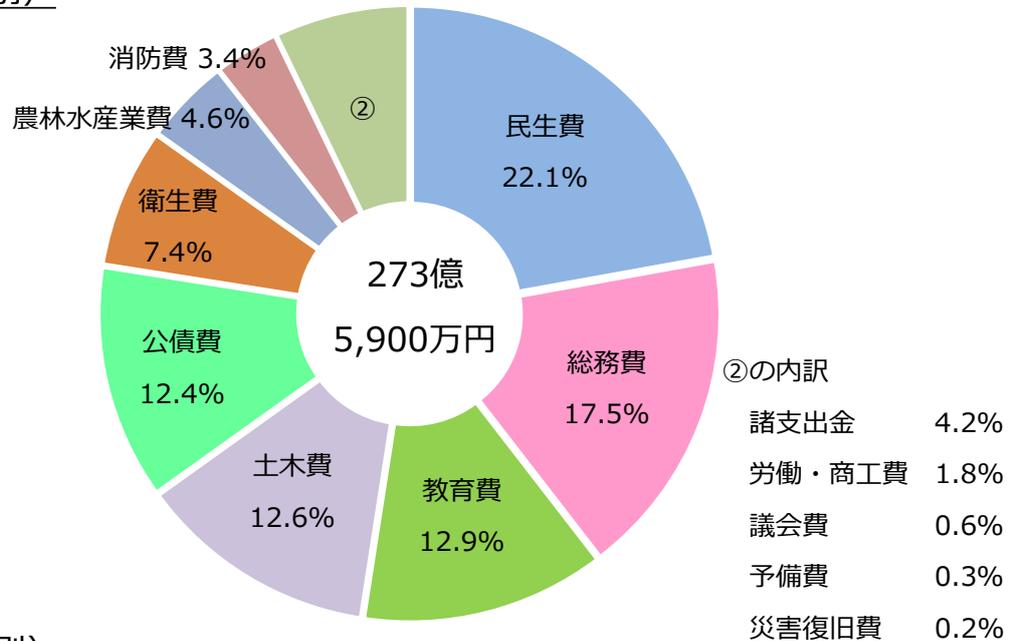
- 人件費は、人事院勧告に伴う給与改定などの影響による職員給与及び会計年度任用職員報酬の増額などにより増
- 維持補修費は、公共施設の維持補修を目的とした修繕費の増額などにより増
- 普通建設事業費は、情報通信高度化事業の着手をはじめ、大佐中学校区小中一貫校整備事業やピオーネ球場照明LED化事業の実施などにより増
- 積立金は、市営住宅高尾団地の建て替えに係る県からの移転補償費の一部について、令和7年度で市営住宅整備基金への積み立てが完了したことにより減
- 貸付金は、地域総合整備資金の新規貸付を行うことにより増

令和8年度一般会計当初予算構成比率

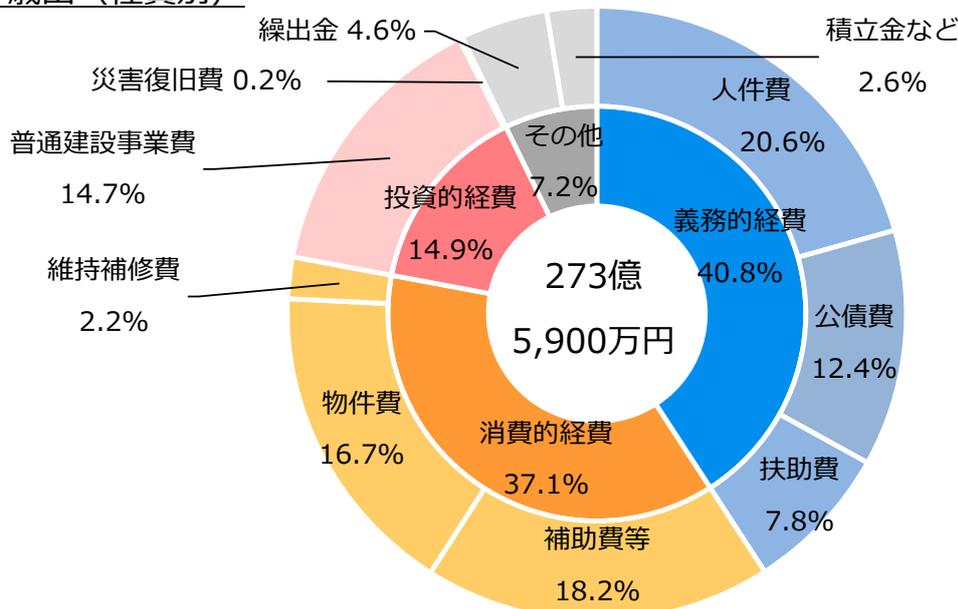
◆歳入



◆歳出（目的別）



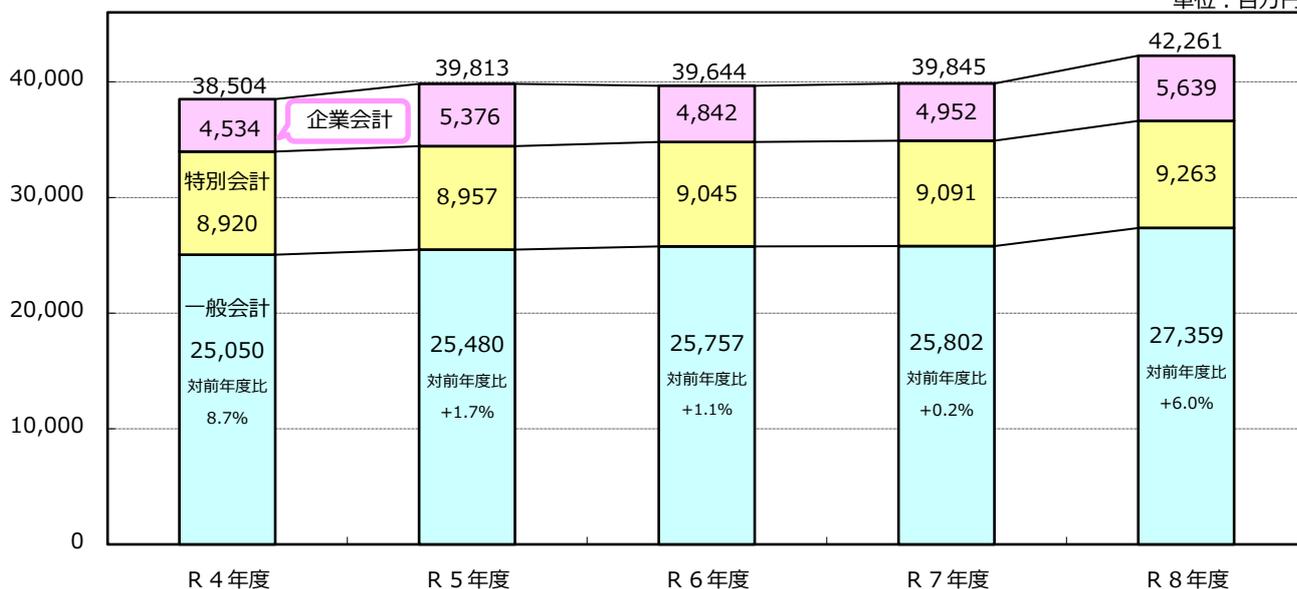
◆歳出（性質別）



※四捨五入の関係上、内訳が合計と一致しない場合がある

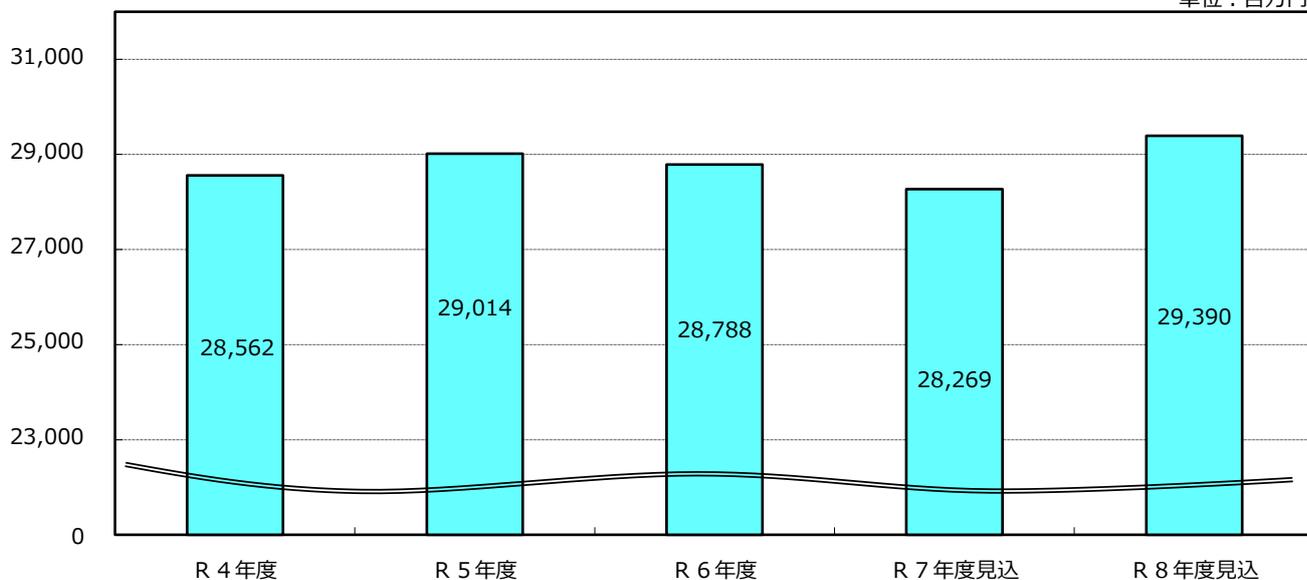
当初予算額の推移

単位：百万円



一般会計地方債年度末現在高の推移

単位：百万円



一般会計基金年度末現在高の推移

単位：百万円

